

「大田市日本遺産 (Japan Heritage Oda City)」
シンボルマークデザインマニュアル



- シンボルマークの組み合わせは、文字スペースなど細部まで注意を払ってデザインされています。表示にあたっては、ここに定める2タイプのいずれかセットされた状態で、正しく使用してください。

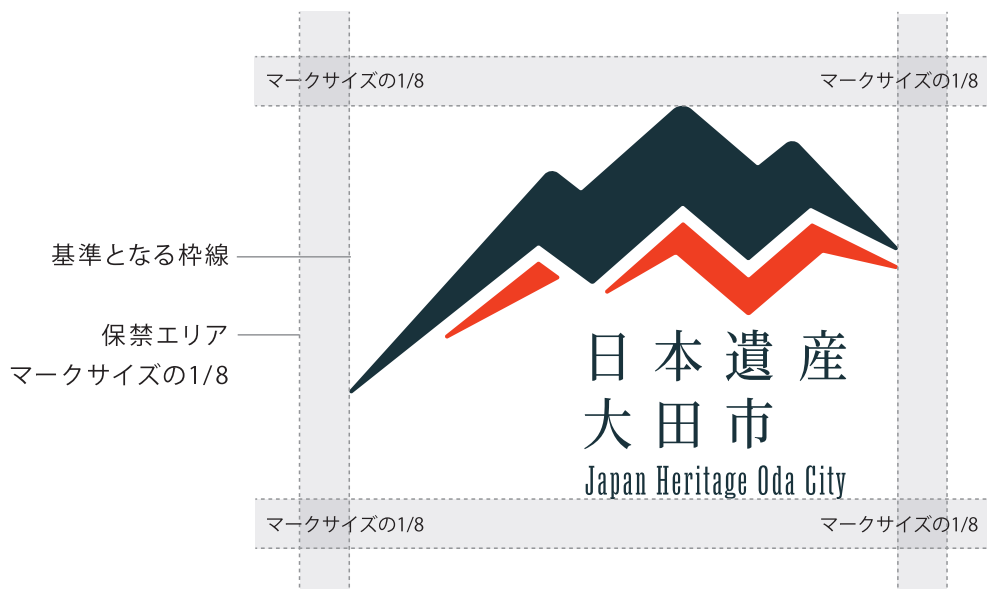
Aタイプ



Bタイプ



- 点線の枠内に、文字や他のデザイン要素が入ることを禁じます。
背景に写真、イラストが入る分には構いませんが、視認性を損なわないよう注意してください。



Aタイプ例
基本は空白を確保したシンボルマークを使用してください。



Bタイプ例
デザインに応じて効果的でイメージを損なわないものであれば協議の上、使用してください。

- あらゆるシーンを想定し、背景色グレーでの使用はものによって使用してよい。ただし濃度20%までとする。

10%



20%



- シンボルマークを、下記サイズより小さくして使用することをなるべく避けてください。
最小サイズまで小さくした際は、英文をなくしたものを使用すること。



縦10mm以上



縦10mm以上



縦10mm以上



縦10mm以上

●カラーはCMYKとRGBでカラーの指定をしています。使用する媒体によって使い分けしてください。

**CMYK**

グリーン

C 100%
M 85%
Y 75%
K 30%

オレンジ

C 0%
M 90%
Y 100%
K 0%

RGB

グリーン

R 45%
G 66%
B 66%

オレンジ

R 205%
G 85%
B 45%

●印刷の制限により規定色が使用できない場合は、スミまたは単色表示とし、その他の使用はさけてください。



モノクロ



スミ

CMYK

C 0%
M 0%
Y 0%
K 100%

RGB

R 0%
G 0%
B 0%

●特色印刷の場合は、規定に従って使用してください。

1色の場合



2色の場合



DICカラー

DICカラーガイド 日本の伝統色



DICカラーガイド 6



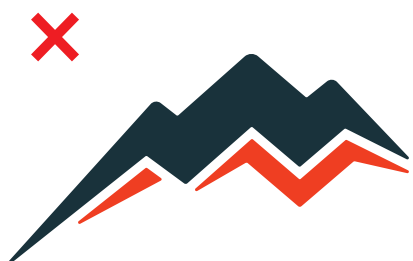
●たて・よこ比率を変える



●マークの大きさの比率を変える



●マークの一部だけ



●マークと文字を離す



●指定したデザインカラー以外の色



●透かす



●傾ける



●影をつける



●他の要素と組み合わせ



●アウトラインで使用



●マークの一部を削る



●白フチをつける



●制作物を作る上でのデザインサンプルです。

●のぼり



●ピンバッジ



●ステッカー



●Tシャツ



●ポロシャツ

